

**第3回江坂公園指定管理者候補者選定委員会及び
吹田市立江坂図書館指定管理者候補者選定委員会
議事要旨**

【会議名】

第3回江坂公園指定管理者候補者選定委員会及び吹田市立江坂図書館指定管理者候補者選定委員会

【開催日時】

令和4年1月12日（水）午後5時から午後7時まで

【開催場所】

吹田市立中央図書館4階 集会室1・2

【次第】

- 1 開会
- 2 議事
 - (1) 応募状況及び応募書類の要件審査結果についての報告
 - (2) 書類、プレゼンテーション及びヒアリング審査
 - (3) 答申
- 3 閉会

【配布資料】

- (資料1) 次第
- (資料2) 江坂公園及び吹田市立江坂図書館指定管理者募集に対する申請書類の要件審査結果
- (資料3) 書類、プレゼンテーション及びヒアリング審査質問・回答票
- (資料4) 江坂公園指定管理者候補者選定 評価点数表
- (資料5) 応募書類（副）1団体
- (資料6) 江坂公園及び吹田市立江坂図書館魅力向上事業公募設置等指針、並びに江坂公園及び吹田市立江坂図書館指定管理者募集要項（改訂版）
- (資料7) 江坂公園指定管理者候補者及び吹田市立江坂図書館指定管理者候補者選定指針（改訂版）
- (資料8) 参考資料（桃山公園指定管理者候補者の選定結果について）

【出席委員】 ※順不同、敬称略

委員長：増田昇（LA まちづくり研究所 所長 / 大阪府立大学 名誉教授）
副委員長：澤木昌典（大阪大学 大学院工学研究科 環境エネルギー工学専攻 都市環境
デザイン学領域 教授）
委員：渡邊智山（関西大学 文学部 総合人文学科 教育文化専修 教授）
委員：梶木典子（神戸女子大学 家政学部 教授）
委員：大内将弘（近畿税理士会吹田支部税務支援対策委員会 委員 / 大内会計事務所 税理士）

【欠席委員】

なし。

【会議の公開・非公開】

非公開（吹田市情報公開条例第7条第2号及び第4号に該当するため）

【傍聴者の数】

—

【発言の要旨】

1 開 会

事務局

定刻となりましたので、ただ今から、第3回江坂公園指定管理者候補者選定委員会及び吹田市立江坂図書館指定管理者候補者選定委員会を開催させていただきます。委員のみなさま方には、7月13日の第2回会議におきまして、ご審議をいただき、誠にありがとうございました。

本日の会議では、「応募状況及び応募書類の要件審査結果についての報告」、「書類、プレゼンテーション及びヒアリング審査」を行い、指定管理者候補者を選定していただき、「答申」をいただきたく存じますので、よろしく願いいたします。

なお、本日の会議は、過半数の委員のご出席により成立していることを報告いたします。

開催にあたりまして、本選定委員会の事務局であります吹田市教育委員会地域教育部長の道場から、ごあいさつを申し上げます。

【地域教育部長あいさつ】

それでは、委員長に会議の進行をお願いいたします。

2 議 事

(1) 応募状況及び応募書類の要件審査結果についての報告

委員長

それでは、議事1「応募状況及び応募書類の要件審査結果についての報告」に入ります。

事務局から報告してください。

事務局

【事務局から応募状況及び応募書類の要件審査結果についての報告】

委員長

ありがとうございます。応募状況としては、1者の応募があり、要件審査ではすべて適格ということよろしいですか。

ただ今の報告に関しまして、何か質問はありますか。

質問等ないということですので、次に進めていきたいと思えます。

プレゼンテーション及びヒアリング審査の流れについて、説明いただきたいと思えます。

事務局

【事務局から書類、プレゼンテーション及びヒアリング審査についての説明】

委員長

何か質問はありますか。

プレゼンテーション及びヒアリングが終わった後、仮評価点を提出してそれを集計し、委員間での点数の開きがある項目等について意見交換した後に修正の必要があれば修正をしてそれを正式な点数とします。よろしいですか。

続きまして、ヒアリングで質問すべき事項の確認について、質問できるのは質問・回答票に記載されている質問のみですか。追加で質問できますか。

事務局

質問事項について不足する点がありましたら追加で質問できます。

委員長

ありがとうございます。

続きまして、応募者の経営状況について会計委員から説明をお願いします。

会計委員

事業報告に係る収支については問題ないと思えます。法人の経営状況、財務基盤の安定性について、何社かコロナの影響を受けているのが見受けられますが、グループ全体としては安定していると思えます。

委員長

ありがとうございます。

会計委員から専門的な見地から説明いただきましたので、それを考慮して採点していただけたらと思えます。

それではプレゼンテーション及びヒアリング審査を行います。進行は事務局にお願いします。

(2) 書類、プレゼンテーション及びヒアリング審査

事務局

応募者は入室してください。本日はよろしくお願ひします。

10分以内で機器の設置等を行っていただき、プレゼンテーションの準備が整いましたらお声掛けください。

それでは、事業計画について、15分以内でプレゼンテーションをお願いします。

【プレゼンテーション及びヒアリング審査】

委員長

委員のみなさんは、応募者の仮評価点を「評価点数表」に記入してください。

記入後、事務局は「評価点数表」をいったん回収し、この後の意見交換用の資料を作成してください。

意見交換用の資料が作成され次第、意見交換を行います。

事務局

【会議再開前に各委員に「評価点数表」を返却、「意見交換用シート」を配布】

委員長

会議を再開します。

事務局から配布された「意見交換用シート」をもとに、意見交換を行います。

この資料について、事務局から説明してください。

事務局

【事務局から「意見交換用シート」の説明】

委員長

それでは意見交換を行います。

整備関係の点数は、A委員が74点、B委員が66点、C委員が65点、D委員が68点、E委員が65点と60点未満で採点した委員はいません。70点前後になる理由として、整備費が0点というところと必要最低限のことは提案されていますが、少し独自色を打ち出すという点が弱いところが挙げられるかと思ひます。

管理関係の点数は、A委員が71点、B委員が69点、C委員が69点、D委員が64点、E委員が64点とこちらも60点未満で採点した委員はいません。

委員間の点数差はあまりないように見えます。整備関係、管理関係について両方採択するということによろしいですか。

(異議なし)

委員長

事務局もよろしいですか。

事務局

はい。

【講評】

委員長

そうしますと、講評のための意見をいただきたいと思います。まず、整備関係での評価できる点は何かありますか。

委員

花とみどりの情報センター跡の相談コーナーと図書館、この辺りは基本的に全体として図書館の配架や閲覧スペースを展開して、中2階部分に閲覧スペースを設けているということで、館全体の有効利用ができています。もう一点、非常に良いと思ったのが、はめ殺しになっている図書館の窓をオープンにしてデッキスペースと連携することによって屋内外の連携を図っているという点です。この辺りについては積極的に評価できるのではないかと思います。

委員長

整備関係で他に評価できる点はありますか。

委員

レストランの設置にあたり、デッドスペースになっている場所を活用しようとしている点は好ましいと思います。

委員

応募者が条件になってないと言っていましたが、小さい子どもと少し大きい子とでは遊びが違うので、エリア分けして再整備しようとしているのは評価できると思います。

委員長

反対に課題となる点はありますか。整備上の課題というよりはむしろ運営上の課題の方が多いいと思います。

委員

新たな賑わいを醸し出すために新たな利用者を獲得するための策を考えようとしているところはすごく評価したいと思いますが、それが本当に実行できるのかどうか懸念しています。

委員長

それは明らかに課題として挙げたら良いと思います。具体性と実行性についてちゃんと詰めてくださいという形で記載すれば良いと思います。他に課題はありますか。

委員

大型遊具について、20年という指定管理期間の中でのやはり維持管理の仕組みが課題です。点検・維持・更新については、当初から計画してほしいというようなことを要望として挙げても良いのではと思います。

委員

コンセプトが「UNDER THE TREE」となっているので遊具の更新に木を活用していく、先ほどのマイクロチップの話でもありましたが、そのような感じでも良いのかと思います。プラスチックがたくさん使用されている遊具を導入するよりは自然の素材を使った遊具を更新していくのが望ましいです。

委員

遊具の素材選定や更新の仕組みについては、きっちりと当初から検討しておくべきでないかというのは要望として挙げて良いと思います。

委員

遊具については、転落防止等の安全管理の課題もあります。一方で子どもたちが発達するためには挑戦できる部分をしっかり残してほしいですし、どういう子どもを育てたいかによろと思います。やはり体力があってしっかりとこの地域で遊べるというような遊具を仕掛けていただきたいと思います。遊具に関しては作り込みすぎないというのが重要で子どもたちの工夫ができる余地を残してほしいと思います。

委員長

他に意見はありますか。

次に管理関係について、評価できる点や課題はありますか。

委員

管理関係ではやはり DX 化が課題だと思います。ICT 技術等を使っての情報発信や Wi-Fi の設置等ですね。公園全体がワーキングスペースとして使える、公園全体で様々なイベントができる、公園全体で電子図書を利用できる等の情報基盤の強化についてはきっちりと考えるべきであり、課題に挙げた方が良いと思います。

委員

賛成です。

委員長

他に評価できる点や課題はありますか。

委員

管理関係のところでは評価できる点としては、地元企業である応募者が地域を熟知し、地域の声を吸い上げながら提案をしているところです。地域との協働という意味で信頼性があるのは高く評価できると思います。

委員長

他にありますか。

委員

可能であれば協議会の組織内に子ども部会を設置し、図書館内で部会を開催して子どもの意見を聞くのが望ましいです。

委員

独自のアンケートに対してのアイデアについて質問しましたが、あまり具体的な方法についての回答がありませんでした。ニーズに対しての把握方法については、少しアンケート調査も含めて具体的な展開を図っていただきたいと思います。

公園協議会について、やはり公園業務と図書館業務というのを分離した形で考えるのではなく、是非とも一体的な形で考えてほしいというのは要望して良いですよ。

委員

アートについて、デザイン的にシンボリックなアートなものを取り入れるのは難しいですか。アートという言葉がすごく出てきますが、例えば、公園を上から眺めると三角に見えるといったデザイン性の高いものがコンセプトの中にはあまりないように思います。

委員

エボリューションという言葉もコンセプトに入っていますが、具体的な話になると不明瞭で、もう少し新しいワクワク感が生まれるような、進化を感じる具体的な提案をしてほしいという内容で良いですか。

委員

シンボル遊具というよりは図書館を含めて公園全体のシンボルとなるようなものですね。

委員

最初からこんな感じのアートと決め込むのではなく、アートコーディネーターみたいな人を入れて参加型で一つのテーマから少しずつ作っていくと良いのかと思います。

委員

ニーズを吸い上げる場として協議会を設置し、そこに吹田市の公園メンバーだけでなく、図書館メンバーにも参画してもらえるとすると応募者は説明していましたので、意見が分かれるところかもしれませんが、要望が通りやすいという点は評価できると思います。

委員

そうですね。

委員

収益をそういったところに将来の投資として還元してもらえると良いと思います。本を寄附するだけではなくて、チャレンジングな部分に投資してもらえると良いと思います。

委員

収益が上がるのであれば、もう少し回してもらっても良いと思います。

委員

地域貢献の中で江坂企業協議会がありますが、まちづくりなどで地元の人たちは頑張ってエリアマネージャー的なことをしていますよね。そこと繋がると面白いと思いますし、ポテンシャルを感じました。

委員

そのあたりの地域連携は要望として挙げて良いと思います。

委員

応募者グループの人たちがCSRで清掃の際にグループだけじゃなくて江坂の周りの企

業を巻き込んでやるような場にしていったら良いと思います。

委員

周辺地域の会社で清掃活動をしているのですか。

委員

はい。

委員

それを公園の中にまで広げるといいますか。

委員

公園の中を含めて地域全体で年に何回かクリーンアップキャンペーンみたいなことをやってもらおうと良いと思います。

委員

普段公園に来ない人がそういう機会に来て、こんな良いところがあったんだってわかりますよね。

委員長

そうですね。

収益性の還元はどんなところで考えたら良いですか。

委員

金銭的にそこまでの余裕がない印象です。

委員長

なかなか厳しそうだと思いますか。

委員

そうですね。先ほどのレストランがどこまで収益が見込まれるかですね。駐車台数も少ないので地域に根差したレストランだと思いますが、果たして何回も通うのかと。メニューから何からその辺は工夫が必要かと思います。

委員

基本的に自主事業については、やはり収益性を十分に考慮して展開してほしいみたいなことを足しますか。

委員

そうですね。そして上げた収益を公園に還元してほしいです。

委員長

公園への還元システムというのを考えてほしいということですね。

委員

事業者もそうですが、時間帯的にかなり層が入れ替わって錯綜的に使われる公園だとは思いますが。そのニーズに合わせて商売していかないといけないのでは。

委員

駅前ですからね。

委員

車はなくても駅からすぐですからね。今でも近くに弁当屋があってそこで弁当を買って江坂公園で食べているビジネスマンがいるみたいです。本学の学生がキッチンカーのイベントを開催している時に調べたらその人たちはいなくなってしまって、昼休みに一台のキッチンカーが来たことでいなくなったみたいですが、普段はもっと多くて常連がいるのだと思います。

委員

犬の散歩についてはどうですか。

委員

そうですね。周りのマンションが散歩を許していれば、早朝や夕方はあると思います。

委員

犬の散歩の需要がたくさんあればドッグラン等で収益に繋がれそうですが。

委員

それは取れるのですか。

委員

利用料を取っている公園はあります。

委員

領域を決めて実施している公園はあります。ドッグラン事業というのは賛否両論あって上手く棲み分けをしないと反対がたくさん出てきます。

委員

規模的には難しいですね。

委員長

意見交換の内容を事務局で評価できる点と課題という形で、一度修文いただいて、一度やり取りさせていただいて講評の文章を確定していくという進め方でよろしいですか。まだ何か我々でやっておかないといけないことはありますか。だいたいよろしいですか。

事務局

はい。

【事務局から講評についての説明】

(3) 答申

委員長

選定が終わったので応募者のグループ名を教えてくださいまして良いかと思いますが、いかがですか。

事務局

グリーンホスピタルサプライというグループです。代表団体の A 社がグリーンホスピタルサプライ株式会社です。

以下、構成団体になりますが、B社が日本パナユーズ株式会社、C社がシップヘルスケアフード株式会社、A~C社までがグループ企業となっています。D社が川西造園株式会社、E社が株式会社堀田工務店、以上5社により構成されているグループです。

委員長

桃山公園の構成団体と比較して1社少ないように思いますが、外れたのですか。

事務局

1社が構成団体から外れています。

委員長

わかりました。

本選定委員会は、「グリーンホスピタルサプライ」を江坂公園指定管理者候補者及び吹田市立江坂図書館指定管理者候補者に選定します。

以上をもって、本選定委員会の答申とします。委員のみなさま、ご審議ありがとうございました。

閉会にあたり、今後の流れなど、事務局から説明してください。

3 閉会

事務局

【事務局から今後の流れの説明】

閉会にあたり、委員会の事務局を代表しまして、土木部長の船木から、お礼を申し上げます。

【土木部長あいさつ】

事務局

会議はこれで終了します。ありがとうございました。